

児童発達支援・放課後等デイサービス における支援プログラム

有限会社 ウェル・ビーイング
作成日；2025年3月15日

● 法人理念

『一人ひとりが“自分らしく”成長し未来につながる支援を』

● 支援方針

『子どもたちの元気な心と体の成長を共に歩み、
未来に向かう力と仲間を育てます』

- 自然や季節を感じる遊びや生活を通し、創造力や健康な体の発達を支援します
- 集団の中で共感・協力・協調しながら仲間と共に育つ喜びを感じていける支援をします
- 身辺自立に関する活動を通じて自発的に行動でき、日常生活が円滑に行えるように支援を行います
- 子どもの発達に応じた個別支援、社会性・自己表現力を身に付ける集団支援などを行います
- こどもに関わる環境や人達と共により良い支援を考えていきます

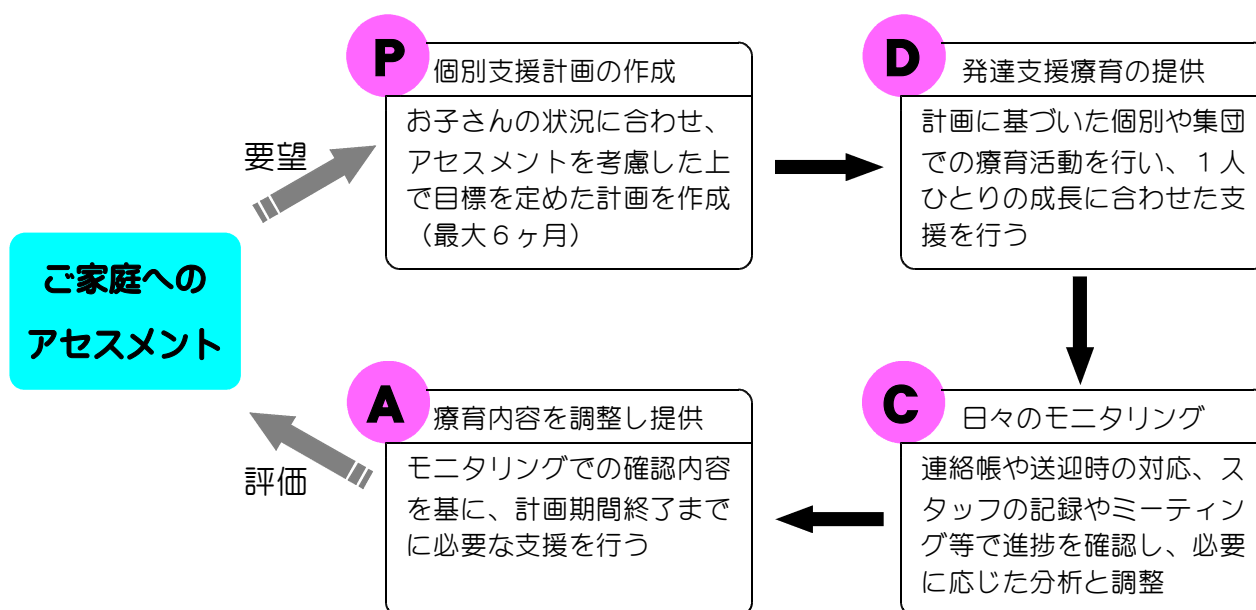
【 戸外活動・リズム運動・音楽・絵本・粘土・絵画・創作活動・レクリエーション・社会奉仕活動 etc. 】

【運営事業所】

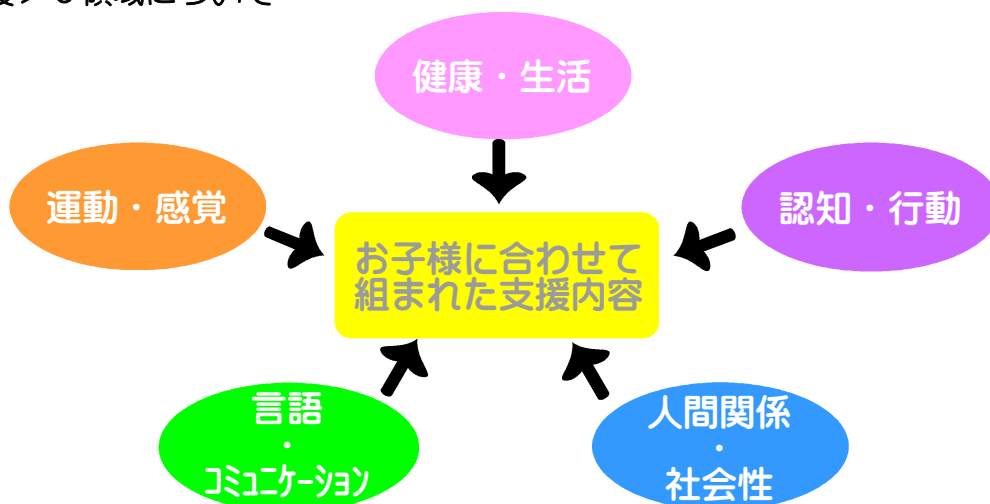
事業所名	所在地	営業時間（提供時間）	児発	放デイ	送迎	
げんき	北区新琴似9条4丁目1番18号	平日 9:30~18:30 (10~17時) 土曜 8:00~17:00 (9~15時)	○	△	有	
ステップ	北区北29条西11丁目3番1号	平日 9:30~18:30 (11~17時) 土曜 8:00~17:00 (9~15時)	△	○	有	
あっぷ	東区北22条東8丁目2番2号	平日 9:30~18:30 (10~17時) 土曜 8:00~17:00 (9~15時)	○	△	有	
つみき	白石区菊水元町5条2丁目2番18号	平日 9:30~18:30 (10~17時) 土曜 8:00~17:00 (9~15時)	○	△	有	
なかま	つばさ ----- なかま	白石区中央2条3丁目8番19号	平日 8:30~17:30 (9~16時) 土曜 8:00~17:00 (9~15時)	○	×	有
			平日 9:30~18:30 (11~17時) 土曜 8:00~17:00 (9~15時)	×	○	有

【支援内容】

<本人支援>支援の流れ（PDCA）



<本人支援> 5領域について



	健康・生活	運動・感覚	認知・行動	言語・コミュニケーション	人間関係・社会性
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ○健康状態の維持・改善 ○生活習慣や生活リズムの形成 ○基本生活スキルの獲得 ○生活におけるマネジメントスキルの育成等 	<ul style="list-style-type: none"> ○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 ○姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用 ○身体の移動能力の向上 ○保有する感覚の活用 ○感覚の補助及び代行手段の活用等 	<ul style="list-style-type: none"> ○認知の特性についての理解と対応 ○対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 ○行動障害への予防及び対応等 	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニケーションの基礎的能力の向上 ○言語の受容と表出、形成と活用 ○人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得、手段の選択と活用等 	<ul style="list-style-type: none"> ○アタッチメント(愛着)の形成と安定 ○情緒の安定 ○自己の理解と行動の調整 ○遊びを通じた社会性の発達、仲間づくりと集団への参加等
具体例	手洗い、うがい、準備、片付け、着脱、食事、排泄等の日常生活に必要な支援	姿勢、移動、身体作り、指先の動き、体操、リズム、サーキット等の基本動作の支援	色、形、感触、人、物、場所、時間、日付、感情、比較、勝負、グループ等の認識能力の支援	身ぶり、指さし、物と名称の一致、単語、言語(2語文等)、読み書き等の自己表現能力の支援	他者との関係づくり、集団活動、公共施設への外出活動等の社会的スキルの支援

◎ 行事活動

- 定期行事～お誕生会、避難訓練、外食(テイクアウト)、調理、買い物体験等
- 季節行事～節分、ひな祭り、こどもの日、夏祭り、ハロウィン、クリスマス等
- 外出行事～大きな公園(さとらんど他)、図書館、動物園、水族館、科学館、空港、ショッピングモール、公共機関(JR、地下鉄他)体験等

<その他の支援>

家 族 支 援	
◎ご家族の状況により、事業所、家庭訪問等により次の支援を実施	
①児童の発達、特性に関する相談・助言等	②支援内容に関する相談、助言等
③家庭生活に関する相談、助言等	④集団生活に関する相談、助言等
⑤兄弟児に関する相談、助言等	⑥制度に関する相談、助言等

移 行 支 援 ・ 地 域 支 援	
①保育所等に事業所で実施している支援について連携	
②保育所等への支援方法等についての相談、助言等	
③公共の中で他者との関わりを意識した支援	
④地域の養育環境について情報収集し把握	
⑤地域の支援体制について関係機関と連携	
⑥公共施設等における地域との関わりを意識した活動	
※地域活動への順応による社会性を意識した支援を組み合わせています	

【職員の質の向上】

<職員の知識・技術の向上>

○職員研修システム

①入社研修（試用期間研修）

- ・入社時に、デイサービスの仕組みや特色、対応方法等の対面研修を実施

②社内研修

- ・3年未満研修～日々の現場対応で必要なスキルの確認、疑問、反省等の共有（年2回）
- ・3年以上研修～事業所で中心となる職員の定期チェックと職員間の関わり等について（年2回）
- ・児発管研修～児童発達支援管理責任者の業務やご家庭対応等について定期確認（年4回）
- ・その他～ヒヤリハット研修（毎月）、感染症対策研修（年2回）、必要に応じた研修（不定期）

③社外研修

- ・地域で開催される研修参加
- ・児童発達支援センターによる研修
- ・児童発達支援センターによる訪問支援アドバイス

<権利擁護>

○虐待防止と身体拘束

- ・定期的研修～年2回虐待防止と身体拘束に関する研修を事業所単位で実施
- ・委員会設置～定期的な状況確認と必要に応じた会議の実施
- ・外部機関との連携～外部研修や児童相談所、専門機関との連携